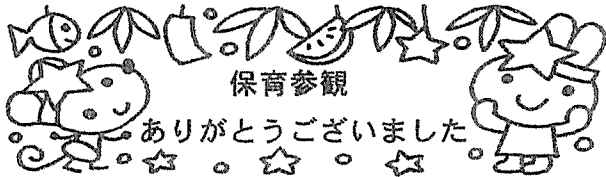




# 7月の園だより

H27年6月24日 萩原南保育園 (http://mh.hagiwara.jp)



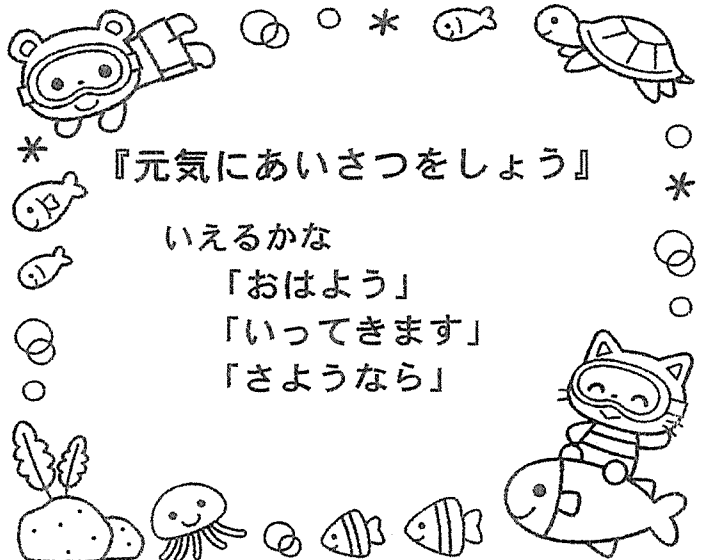
朝からソワソワとお家の方がみえるのを待ちどおしように、園庭を何度も見る子どもたち。お家の方を見つけるとニッコリ笑顔。とっても可愛かったです。製作、クッキング、スタンプラリーとどの学年もステキな笑顔がたくさん見られました。又、子どもさんを見守る、お家の方のやさしい笑顔がとてもステキで、楽しい時間を過ごしていただけたのではないかと思います。暑い中でしたがありがとうございました。8月には、プール参観を予定しています。更に暑い時期ですが宜しくお願いします。

日	曜	今月の予定
1	水	プール開き 年中・年長午睡開始
6	月	個別懇談(年少・年中・年長 16日頃まで)
7	火	七夕会
10	金	英語であそぼう(年長) 10:00~ 避難訓練(火災時の合図や避難指示を聞く) 交通安全指導(信号の意味と見方)
11	土	アルミ缶回収(回収日6日~10日)
14	火	じゃがいも収穫(年中・年長)
17	金	夕涼み会
25	土	アルミ缶回収(回収日21日~24日)
27	月	食育の日(年中・年長)
28	火	" (未満児・年少)
29	水	誕生会(10:00~)
8/3	月	プール参観(年少) 予備日26日
4	火	" (年中) " 27日
5	水	" (年長) " 21日・31日
		*8/10(月)~14日(金) 夏季自由登園の予定です。 後日、詳しくお知らせします。(申請者のみです)

## 七夕の由来

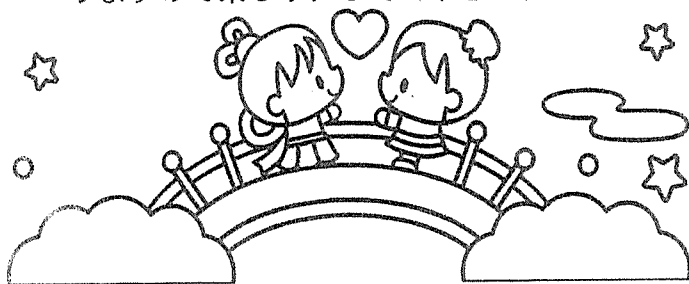
はたを織る織姫星と、牛飼いの彦星は結婚しましたが、仲がよすぎて仕事をしなくなりました。天の神は怒って二人を別れ別れにしたのですが、その後二人は一生懸命働いたので、一年に一度だけ会うことを許されたのです。

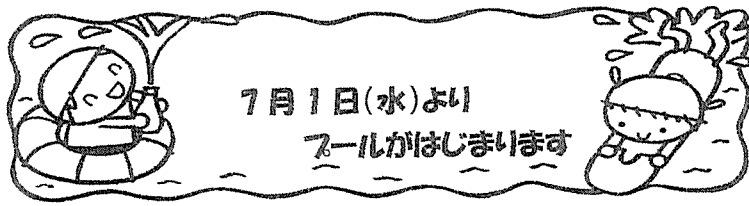
保育園でも七夕飾りを作り短冊をお願いごとを書いて笹に飾ります。後日持ち帰りますので楽しみにして下さいね☆



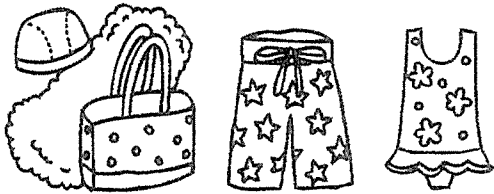
『元気にあいさつをしよう』

いえるかな  
「おはよう」  
「ってきます」  
「さようなら」





※プール袋の中には…



- ・水着…自分で着脱できる物
- ・スイムキャップ
- ・タオル…自分で体を拭きますので、扱いやすい普通サイズのタオルがいいですね。

※上記の物に記名して、天候にかかわらず毎日持たせて下さい。使用した時に持ち帰ります。

※プールカードは、子どもさんの体調を考えて必ず保護者の方の判断で記入して下さい。入れる時は○、入れない時は×を、天候にかかわらず毎日記入して帳面に挟んで持たせて下さい。

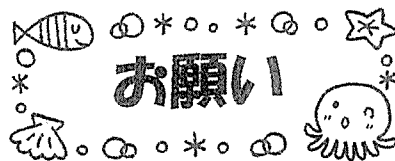
※水温・気温の低い日、天候・行事などでプールに入れない事もあります。

※紫外線による日焼けが心配な方は、Tシャツを着用されても結構です。子どもさんに話をされて、プール袋に入れて下さい。

※髪も子どもさんが自分で拭きます。髪や体の拭き方をお家で練習してみてくださいね。又、髪の長いお子さんは結んであげて下さい。スイムキャップの中に髪を入れます。

※『水いぼ』があるとプールに入ることができませんので、早めに治療してあげて下さい。

☆プールカードに『プールの前に確認を！』が、付けてあります。毎日チェックして下さい。プールを楽しみに子どもさんと一緒に準備をして、着脱の仕方・タオルの使い方など練習してみてくださいね。



☆暑くなり少しの油断で雑菌が付きやすいこの時期、抵抗力の弱い子どもたちには大きく影響を及ぼすことが多くあります。コップ・箸・歯ブラシ・タオルなどの衛生に十分気をつけましょう。エプロンも使用してなくても金曜日に持って帰りますのでお願いします。

☆髪の長いお子さんは結んであげて下さい。食事中に食器の中に髪が入ってしまうことが多くあります。☆汗をかいたり水遊びで濡れたりして着替えることが多くなります。着替えた物を持ち帰りましたら、次の日に着替えを持たせて下さい。又、汚れた衣服を持ち帰る袋も入れておいて下さい。

☆持ち物全てに名前を書いて下さい。子どもたちはまだ自分のものという意識が薄い為、記名が無いとわかりません。落し物がたくさん集まっています。(水筒・帽子・靴下・ハンカチなど) 支援センター・さくらんぼ教室前のテラスに、落し物を入れた箱を置いておきますので取りにきて下さい。期限は7月いっぱいです。期限を過ぎましたら処分させていただきます。

夏の健康!

楽しい夏を過ごすには、健康が一番！でも熱中症、日焼け、とびひ、食中毒、夏かぜ…と、注意しなければならないことがいろいろあります。帽子の着用、水分補給、肌を清潔にするなどの予防はもちろん大切ですが、なんといっても早寝早起きによる規則正しい生活で、十分な体力の確保を心がけましょう。

